

第4期 益城町地域福祉計画

第4期 益城町地域福祉活動計画

〔 概要版 〕

■ 地域福祉とは

地域の住民、行政、社会福祉協議会等
様々な人が関わり、誰もが自分らしくい
きいきと健やかに暮らせるまちづくりの
ために活動を進めることです。



■ 計画の基本理念

未来 地域 福祉 益城
に向かって 地域 で支え合う 福祉 のまち

未来に向かって、すべての町民が強いきずなで支え合えるように、コミュニティを
活性化するとともに、地域と関係する機関の連携を強化し、誰も取り残さない支援を
行えるまちづくりを進めていきます。

計画の重点プロジェクト

1. 重層的支援体制整備事業の推進
2. コミュニティの活性化の推進
3. 地域との連携体制の構築・強化



基本目標

1

支え合いとつながりを大切にした地域づくり

地域での日ごろからの交流の推進や福祉に関する理解を促す取組みを進めていきます。

■ 項目

1. 地域共生社会の実現に向けて
2. ふれあい・交流の充実に向けて
3. ボランティア活動の活性化に向けて

基本目標

2

安心していきいきと暮らし、活躍できる地域づくり

地域の課題を把握し、活性化するための取組みを推進します。また、災害や緊急時の見守り体制を検証し、熊本地震の経験を今後活かしていきます。

■ 項目

1. 地域の活性化に向けて
2. 地域人材の活躍と育成に向けて
3. 災害や緊急時対策に向けて

【益城町再犯防止推進計画】

基本目標

3

困りごとを見過ごさない地域づくり

困りごとを気軽に相談したり、困りごとを抱える人に気付き、支援につなげることができる体制の強化を図るための取組みを進めていきます。

■ 項目

1. 相談体制の充実に向けて
2. 福祉サービスの充実に向けて
3. 連携体制の強化に向けて



誰もが住み慣れた地域で、すべての住民が安心して暮らしていける地域共生社会を実現するために、3つの基本目標を設けて計画を推進していきます。

益城町の主な取組み

項目 1

- 支え合い意識や活動の向上
- 地域包括ケアシステムの深化・推進
- 地域共生社会実現のための活動の推進
- 高齢、障がい、子ども・子育て等の各福祉分野の支え合いの取組み

項目 2

- ふれあい・交流活動の推進
- 地域で行われるコミュニティ活動の支援
- 多世代交流の推進

項目 3

- ボランティア人材の育成や確保への支援
- ボランティア活動の推進のための情報提供や啓発

社会福祉協議会の主な取組み

項目 1

- 地域包括ケアの深化・推進
- 民生委員・児童委員等と連携した見守り活動
- 障がいの理解促進等のための交流会や啓発の実施
- 福祉ワークショップの開催
- 地域での子育ての推進

項目 2

- 地域コミュニティ支援の充実
- 「地域の縁がわ」事業の支援
- 交流機会の推進

項目 3

- ボランティア人材の募集と養成
- 学校と連携したボランティア活動の推進
- ボランティア活動の支援
- 地域福祉まつりの開催

項目 1

- 地域活動の活性化
- 多様な主体による地域活動の推進

項目 2

- 地域福祉活動の担い手の育成
- 主体的な地域福祉活動の促進

項目 3

- 災害や緊急時等の備えの充実
- 地域と連携した防災体制の構築
- 福祉の視点からみる災害発生時の対応

項目 1

- 地域活性化のための課題の把握
- 地域行事の開催支援
- 地域サロンの推進

項目 2

- 地域サロンサポーター養成講座の開催
- 支え合いの仕組みと活躍の場の提供
- 地域福祉合同研修の実施
- 福祉体験学習の実施
- 高齢者の活躍支援

項目 3

- 地域防災力の強化
- 災害ボランティアセンター
- 社協活動の広報

項目 1

- 課題に寄り添った相談体制の構築・強化
- 身近に相談できる体制の構築・強化
- 多様な主体と連携した相談体制の構築・強化

項目 2

- 福祉サービスの質の確保と充実
- ライフステージにあった健康教育の推進
- 高齢者等の権利擁護
- 認知症施策の推進

項目 3

- 社協や地域の多様な主体との連携強化
- 庁内の体制と連携強化

項目 1

- コミュニティーソーシャルワーカー(CSW)配置事業の実施
- 福祉相談の充実
- 相談体制強化に向けた連携

項目 2

- 見守り体制の充実
- 認知症に関する地域支援
- 介護に関する福祉サービスの充実
- 成年後見・市民後見等の検討
- 生活困窮者への支援

項目 3

- 福祉関係団体事務局への協力と事業所との連携
- 町や地域の多様な主体との連携強化
- 関係団体への活動支援

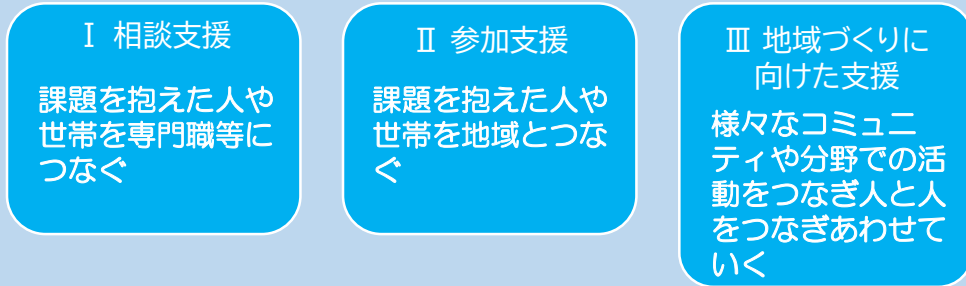
■ 計画の重点プロジェクト

本町では、誰もが住み慣れた地域で、すべての住民が安心して暮らしていける地域共生社会を実現するために、3つを重点プロジェクトとし地域福祉の推進に取り組みます。

重点プロジェクト1 重層的支援体制整備事業の推進

本町では令和3年度から「重層的支援体制整備事業への移行準備事業」を活用し、準備を進めており、令和5年度から事業を実施します。

【重層的支援体制整備事業の概要】



I～IIIの支援を通じ、継続的な伴走支援多機関協働による支援を実現します

目標

重層的支援体制整備事業を推進します

令和5年度に開始し、評価・改善を行いながら取り組みます

重点プロジェクト2 コミュニティの活性化の推進

地域でのつながり・支え合いの輪を広げ、地域でできることは協力してできるようにするためにもコミュニティの再構築は急務であると考えられます。自治会と接点ができるようにしたり、知ってもらうことができるように情報発信や提供等により改善を図っていきます。

目標

地域活動への参加経験者を増やします
〔アンケートで地域活動に「参加したことはない」の割合を減少させる〕

令和4年度 39.3% → 令和9年度 33.6%

重点プロジェクト3 地域との連携体制の構築・強化

益城町や社会福祉協議会を始め、地域福祉関係機関、学校関係機関等との横の連携を活性化し、情報の提供、活動の支援、各種相談への対応をより円滑に行える関係構築に努めます。

目標

地域交流の場を推進します

地域交流の場の開催回数や開催地区を増やします